

■MF バッテリー

液入りの充電済みバッテリーは、開梱後そのままご使用いただけますが、次のような場合はバッテリー専用充電器を使用して、バッテリーの容量に合致する充電電流と充電時間で充電を行ってください。

- 端子電圧が12.4V未満の場合。
- 冬季低温時およびエンジン始動が不十分な場合。
- 3ヶ月以上未使用で保管している場合。

※急速充電器を使用して長期に許容範囲を超える電流での充電は行わないでください。バッテリー破裂・寿命短縮の原因となります。

※使用せずに3ヶ月以上保管する場合は、3ヶ月に1度充電するをお勧めいたします。

※MF バッテリーは電解液の水面点検、補水が出来ない構造となっております。密封栓を外しての補水は短寿命となるほか、液漏れの原因ともなりますので絶対に行わないでください。

■使用上の注意

- 1) エンジン始動・点灯などの車両装着用途以外には使用しないでください。
- 2) プラス端子とマイナス端子をショートさせない、また逆接続は行わないでください。
- 3) 接続時にはプラス端子から接続し、取り外す際にはマイナス端子から取り外してください。
- 4) 車両搭載されているバッテリーのサイズと同等の容量・形状であるか確認をしてください。
- 5) エンジンスタート時には5秒以上のクランキングはしないで下さい。また連続してのクランキングは避け、3秒程度の間隔を空けてからクランキングする様にしてください。バッテリーや車両に損傷を与える事があります。
- 6) 取扱い時には保護メガネ、ゴム手袋を着用してください。
- 7) 使用済みのバッテリーは販売店に引き取りを依頼するか、各地方自治体で定められた方法で破棄してください。
- 8) バッテリーからは水素ガスが発生しております。火気を近づけない様にご注意ください。
- 9) 万が一電解液が皮膚、衣類、などに付着した場合には多量の水で洗い流し石鹼で十分に洗ってください。
- 10) 電解液が目に入った場合、多量の水で洗い流した後、状況に応じてお近くの医療機関を受診してください。
- 11) 密封栓を取り外さないでください。性能低下、寿命が著しく低下するなどの不具合の原因となります。

■バッテリーの補充電方法

1、車両のサービスマニュアルに従ってバッテリーを車両から取り外します。

2、バッテリー上面、または側面上部にある排気孔のゴミやほこりを取り除きます。

3、充電器の使用方法に従い補充電を行います。

4、充電が完了したら、バッテリー端子の向きに注意し車両のサービスマニュアルに従って元通りに取り付けます。

※補充電はバッテリーの容量に適合する充電電流に合わせ、正しい充電時間を守って充電を行ってください。

【バッテリー容量 (Ah) × 0.1 = 充電電流 (A)】 × 【充電時間 (h)】 ※ 5 ~ 10 時間】注・バッテリーの残容量による

※充電中は水素ガスが発生致します。風通しの良い所で行い、火気を近づけないでください。

■バッテリーの寿命について

●バッテリーの寿命を短縮する要因としては以下のものが考えられます。

- ・エンジンからの熱影響による放電
- ・使用頻度（多すぎても少なすぎても影響を及ぼします）
- ・発電機の故障などによる充電不足
- ・寒冷地での多用、充電不足で使用するなどの過酷な使用
- ・端子部分の緩みによる接触不良、灯火類の消し忘れによるバッテリー上がり
- ・過剰な充電

●また寿命末期には次のような症状が現れます。

- ・スターターモーターの回転音が低くて弱い

※スターターモーターの異常時でも同様の症状になることがありますので、専門店などにご相談頂く事をお勧め致します。

- ・方向指示器の動作が遅い、または暗い

これらの症状が現れた時には、バッテリーを補充電して下さい。バッテリーは継続して使用していくうちに容量が徐々に低下し、寿命となります。補充電を行っても性能が回復しない場合は寿命であると判断されます。

■保証規定

保証期間

お買い上げ頂いた日から半年間とします。

保証対象

製造上あるいは材料等の不具合により使用不可能となったもの。

保証できない事項

●次に示す事項の場合、保証は適用致しません。

①保証書が無い場合、または保証書が未記入の場合。

②補充電により回復するもの。

③天災、火災、地震、海難、動乱などによるバッテリーの破損、故障、機能低下。

④酷使、手入れ不十分、過失または事故によって生じた不具合と認められる場合。

例：(ア) ケース、あるいは蓋の変形、破損したもの、または落下等形跡があるもの。

(イ) 電装品などの故障、欠陥により生じた事故。

(ウ) お買い上げ後、放電したまま放置した場合。※バッテリー端子を外した状態で長期保管された場合も含む。

(エ) 逆接続充電されたもの。

(オ) その他使用上の酷使、手入れ不十分、過失または事故によって生じた故障と見られた場合。

(カ) 交通事故による破損、故障、機能低下の場合。

(キ) バッテリーを修理、改造した場合。

(ク) 過負荷となるアクセサリーを使用した場合など。

(ケ) 必要以上のクランキング（おおよそ5秒を超えて）による故障、不具合の場合。

⑤車両自体の原因による場合。

例：レギュレーターの設定電圧が基準値を超えて過充電となった場合など。

⑥二輪自動車のエンジン始動、及び保安機器（ライト、警報機等）の点灯以外の目的で使用された場合。

⑦バッテリーの搭載位置、車両懸架緩衝装置、充電装置などに改造が加えられた車両で使用された場合。

⑧不具合の発生した車両のチェックが出来ない場合。

⑨不具合現品の提示が無い場合。

■保証書

この度は当社バッテリーをご購入頂きありがとうございます。

この商品は当社の厳密な検査を経て出荷されておりますが、万が一通常のご使用において製造上の不具合、または材料に起因する商品の故障が起きた場合、点検調査の上「保証規定」に従い、無償交換させて頂きます。

お客様記入欄（ご購入時にご記入ください）			
商品名：			
商品番号：			
使用車種・年式：			
フレーム No.：			
取り付け時の走行距離： Km			
販売店記入欄			
販売年月日：	年	月	日
不具合発生日：	年	月	日
不具合発生時走行距離： Km			
販売店名：			
住所・電話番号：			

※当社 WEB ショップでお求め頂いた場合におきましては、納品書番号を明示頂くことで
購入履歴が確認出来る為販売店様の店名、住所等は不要です。